

「屋根軒先用落雪防止具」の商品化支援

荒木アドバイザーによる支援

開発段階での先行技術調査方法の相談に山形県知的所有権センターを来訪したことをきっかけに支援開始

産業財産権取得に向けたサポート

- 新技術や製品名に応じた知財保護の態様や種類を説明
- 特許、意匠、商標による多面的な保護が有効であることをアドバイス
- 特許電子図書館 (IPDL) を利用した先行技術調査、先行意匠、先行登録商標の調査の方法等支援
- 出願手続きや書式等の説明など自社出願の支援

有限会社 三和物産

特許情報活用による成果

- 特許出願1件
特願2009 - 173751
- 意匠登録出願1件
意匠登録第1385965号
- 商標登録出願1件
商標登録第5278053号

従来の雪止は屋根に負担がかかり、隙間から入るホコリ等で腐食を生じるという難点があった

軽量で錆びや汚れに強く屋根の劣化を防ぐ雪止を開発

シンプルなのに耐久性は抜群、極めて安価な商品を実現

類似品の参入を防ぎたい！

- 特許、意匠及び商標による多面的な保護を実現
- 地元新聞、業界新聞でも話題沸騰！

この支援によって開発・販売された商品

商品名「スノーハイブリッドストッパー」(商標登録第5278053号)

本商品は、屋根に積もった雪を軒先で一体化して落下を食い止めるため、つららも出来にくく、落雪による危険を回避できます。さらに、雨樋も傷まず、ポリ樹脂製であるため耐候性に優れ、30年間劣化せず強度も落ち難いという特徴があります。低価格で耐久性の高い画期的な雪止装置です。

支援先企業の概要

会社名 有限会社三和物産 代表取締役 鈴木忠弘
住所 山形県山形市中野目 資本金 500万円
ホームページ <http://www.catvy.ne.jp/~tadahiro/>

荒木 正弘(山形県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

当初は、特許電子図書館 (IPDL) を使った先行調査方法の説明を行い、権利取得に向けた技術内容の検討や意匠出願、商標出願手続きの方法をアドバイスしました。具体的には、本商品の特徴部分を、技術、形状、ネーミングの多方面から検討し、どのような知的財産によって保護することが事業拡大に有益となるか、社長の鈴木氏と一緒に検討を重ねました。

その結果、本商品がマスコミに注目され始め、現在は販売拡大中です。



平成22年11月現在

